

彦根企業景況等調査報告書

(第 16 回)

令和 7 年 1 ~ 3 月期



彦根企業景況等調査（令和7年1～3月期）について

調査方法

彦根商工会議所会員企業130社にメールまたはFAXによる。

調査期間

調査対象期間 令和7年1月～3月

集計・分析（委託先）

中小企業診断士 中川 学

回答企業内訳

回答企業数80社（回答率61.5%）

	建設業	製造業	卸小売業	飲食業	サービス業	合計
回答数	15	22	15	12	16	80
業種別 比率	18.75%	27.5%	18.75%	15.0%	20.0%	100.0%

※本調査でのDI（ディファージョン・インデックス）：「増加（好転・上昇・過剰等）」と回答した企業数の構成比から、「減少（悪化・低下・不足等）」と回答した企業数の構成比を差し引いた値である。

※今期（前期比）：令和6年10月～12月と比較した令和7年1月～3月の状況

※昨年比：令和6年1月～3月と比較した令和7年1月～3月の状況

※次期：令和7年1月～3月と比較した令和7年4月～6月の見通し

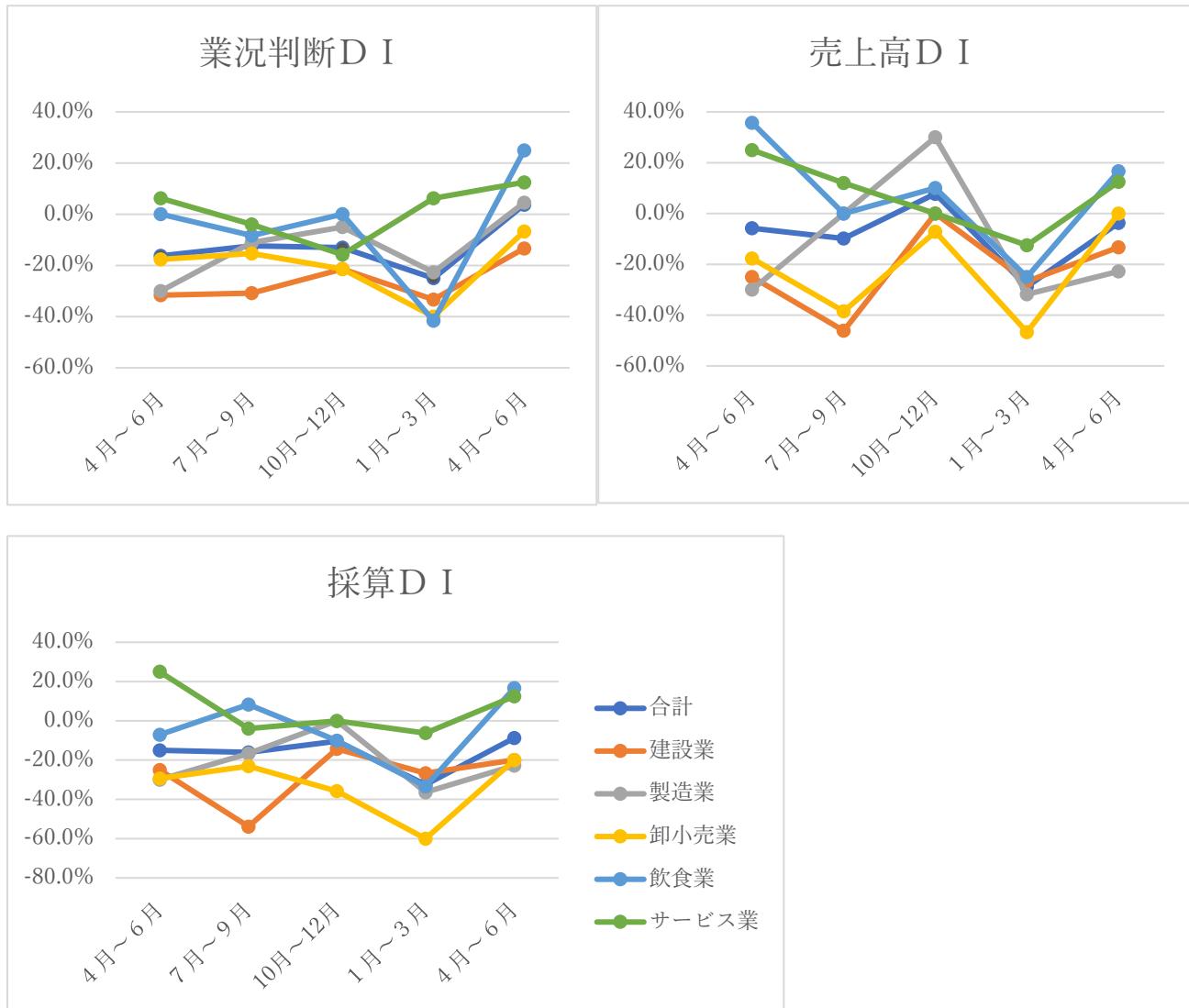
（総括的概要）

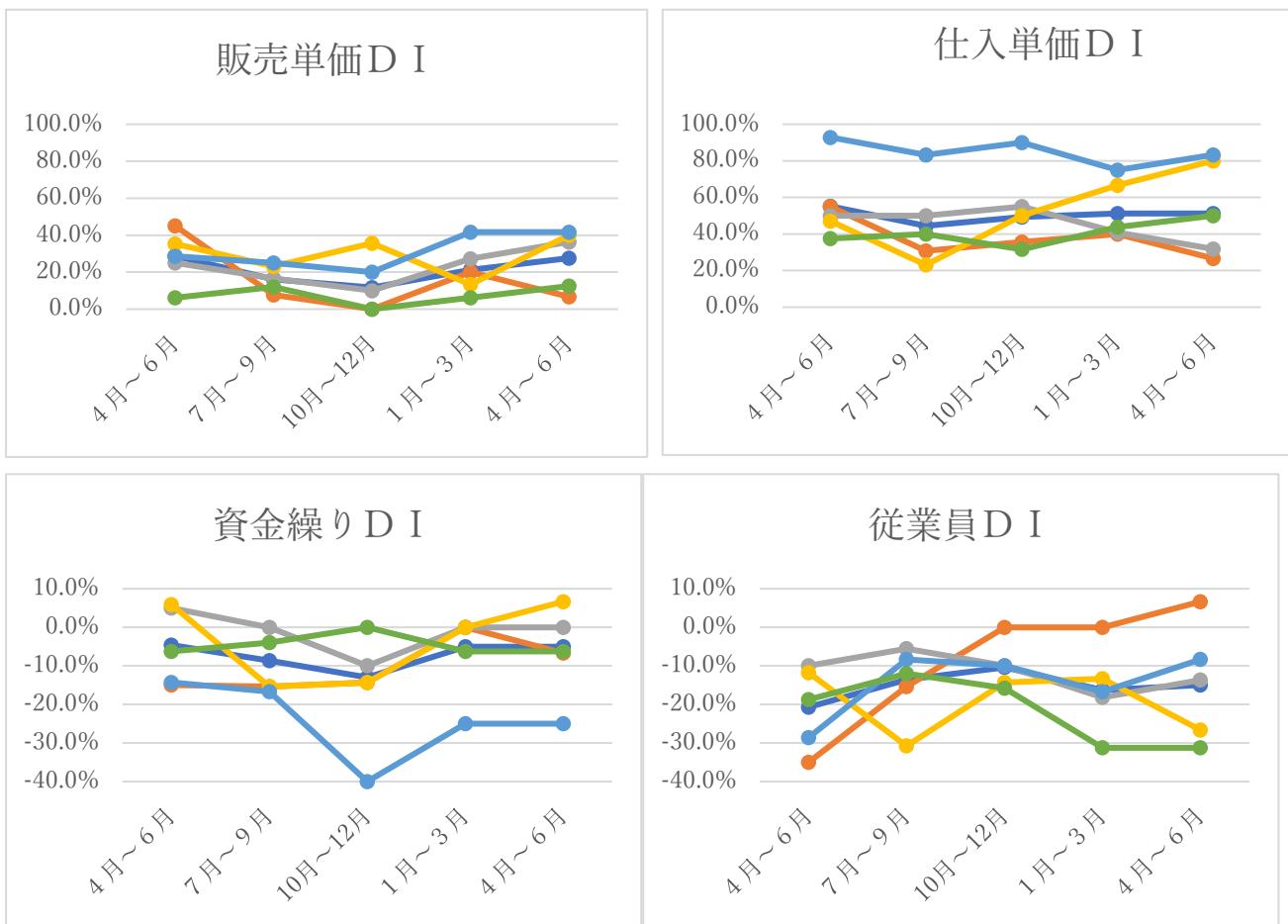
- ・今期は多くの事業者で、業況判断DI、売上高DI、採算DIが悪化したものの、次期には好転する見込み。
- ・卸小売業の仕入単価DIが上昇してきている。飲食業の資金繰りDI、サービス業の従業員DIがやや厳しい状況にある。
- ・「労働条件明示事項」ルール改正について、製造業・サービス業は対応が進む一方、飲食・建設業は未対応が多く、理由は「未雇用」と「内容未把握」が主。

1. 全体の景況等

今期は「業況判断 DI (好転－悪化)」「採算 DI (好転－悪化)」「売上高 DI (好転－悪化)」のいずれもマイナス幅を拡大したが、次期にはすべての業種を通して回復の兆しが見える。

「仕入単価 DI (上昇－低下)」は約半数の事業者が上昇、約半数が不变と回答。「資金繰り DI (容易－困難)」「販売単価 DI (上昇－低下)」「従業員 DI (過剰－不足)」はほぼ不变。

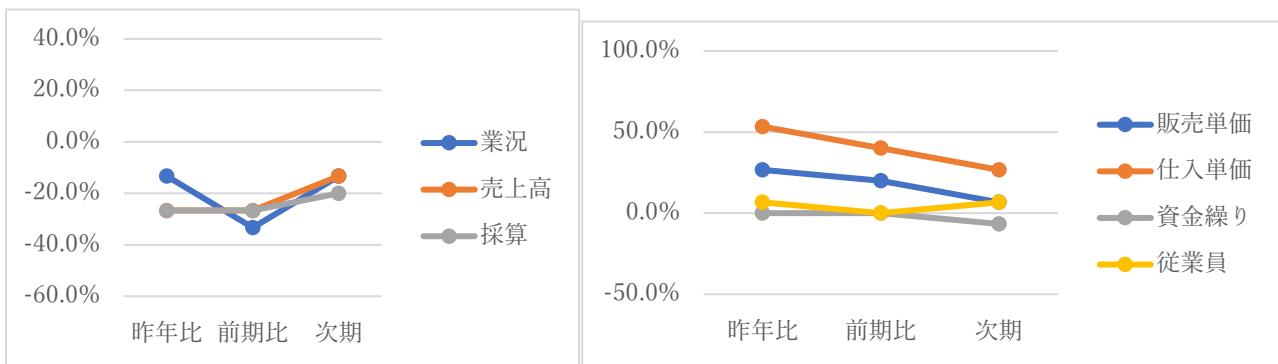




2. 業種別の景況等

【建設業】

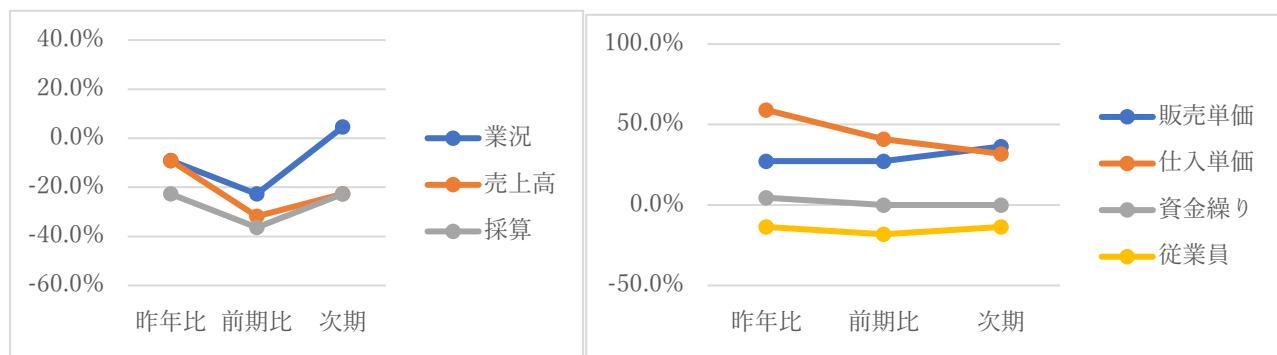
売上高DI、業況判断DI、採算DIはマイナス幅を拡大した。仕入単価DIは上昇を続けているが次期にはやや鎮静化の見込み。資金繰りDI、従業員DIはほぼ不变。



【製造業】

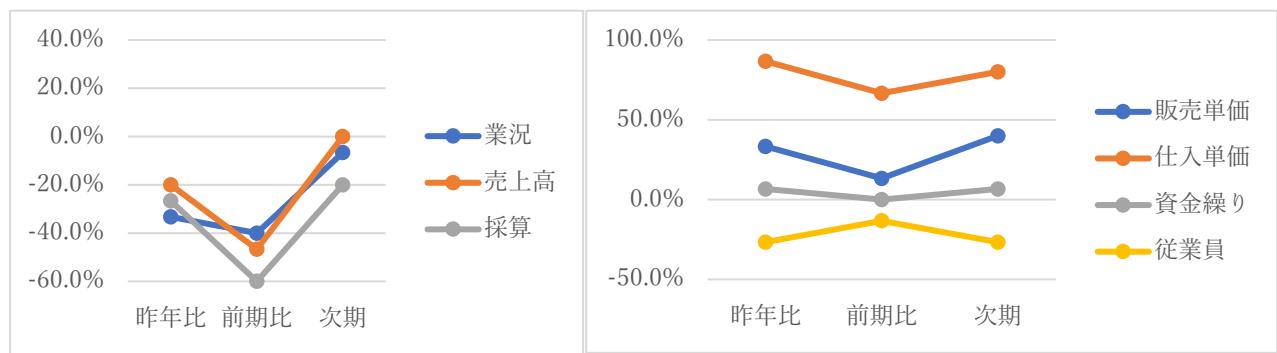
業況判断DI、売上高DI、採算DIはマイナス幅を拡大した。次期には業況判断DIは好転する見込みであるが、売上高DI、採算DIはマイナス幅を縮小するものの悪化が継続する見込み。販売単価DIおよ

び仕入単価 DI は今期、来期と上昇する見通し。資金繰り DI、従業員 DI はほぼ不変。



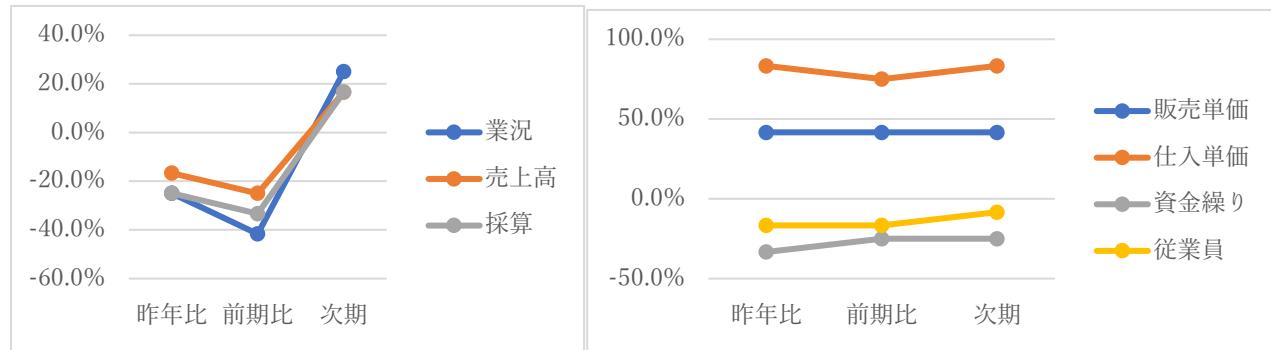
【卸小売業】

売上高 DI、業況判断 DI、採算 DI はマイナス幅を拡大。特に採算 DI の悪化度合いが大きいのは、仕入単価の上昇が拡大してきていることによるものと考えられる。次期には売上高 DI、業況判断 DI、採算 DI のいずれもマイナス幅を大きく縮小する見込み。販売単価 DI も上昇見込であり従業員雇用難が懸念される。



【飲食業】

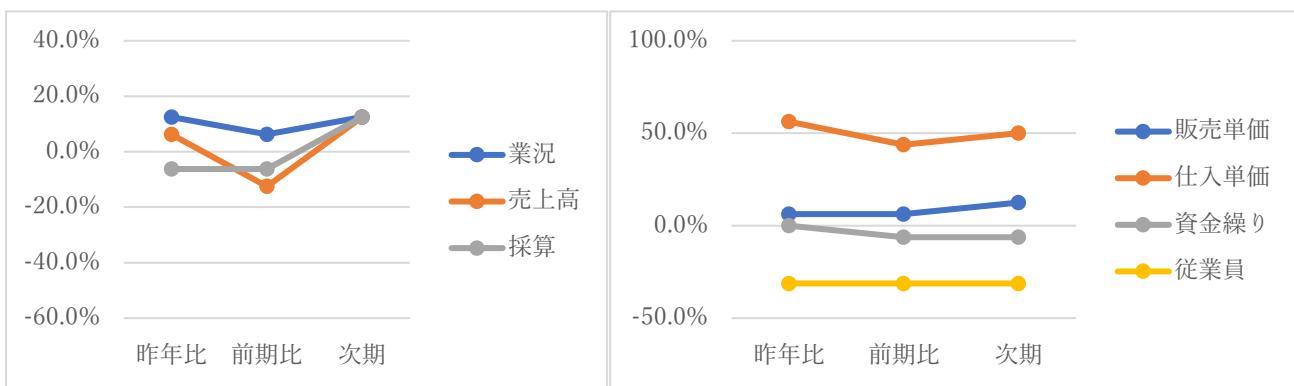
業況判断 DI、売上高 DI、採算 DI は、今期は悪化したものの次期には再び好転する見込み。資金繰り DI は前期より回復したものの、厳しい状況にある。仕入単価 DI の上昇も継続している。



【サービス業】

今期、業況判断 DI が好転し、売上高 DI、採算 DI も次期には好転する見込み。従業員雇用難は深刻

で、次期も継続する見込み。仕入単価DIの上昇が見込まれる。



3 「労働条件明示事項」に関するルール改正について

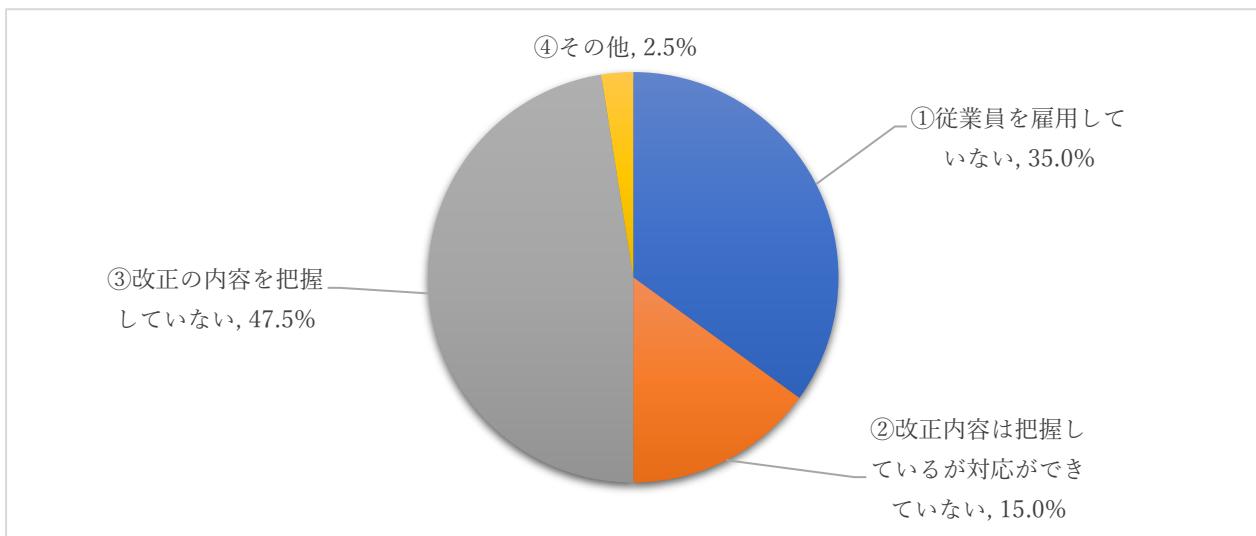
「労働条件明示事項」ルール改正について、製造業、サービス業は対応している事業者が多かったが、飲食業、建設業は対応していない事業者が多かった。対応していなかった理由としては、1/3の事業者が従業員を雇用していないためであり、改正の内容を把握していない事業者も半数あった。対応している事業者の多くは、書面で明示することにより対応していた。

労働条件明示事項に関する説明会をしてほしいとの意見があった

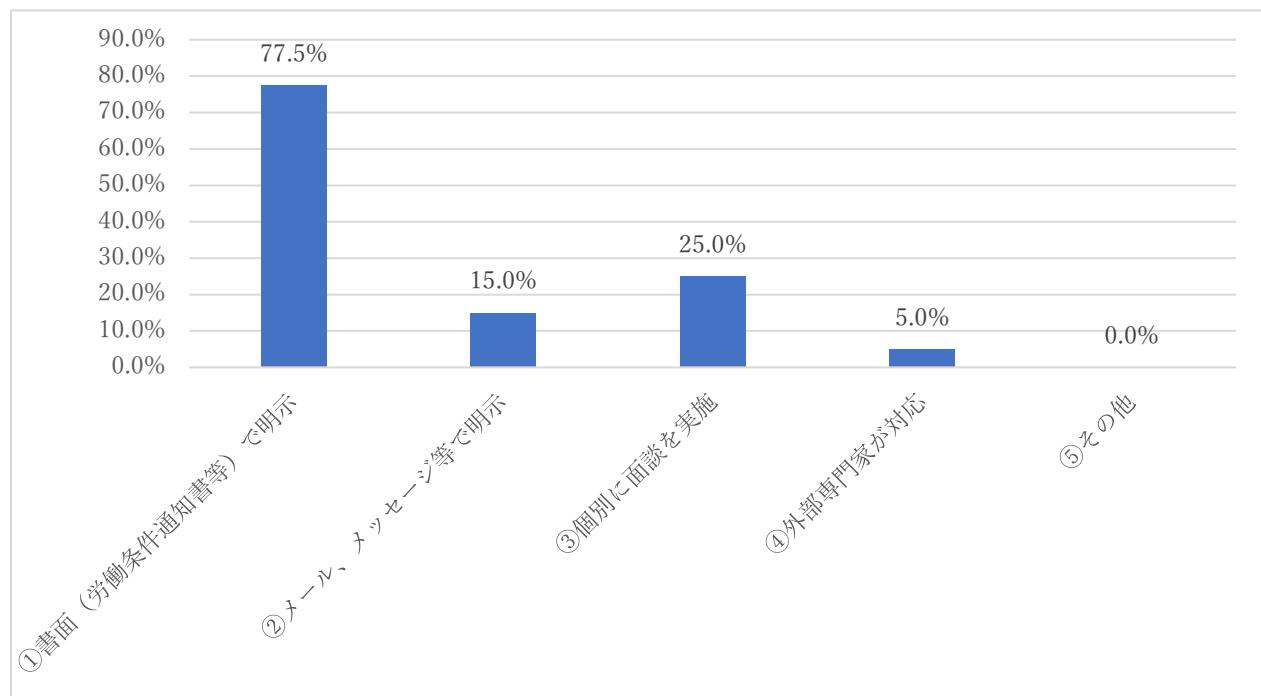
昨年4月に「労働条件明示事項」に関してルール改正が行われましたが、対応されていますか。

回答	合計	建設業	製造業	卸小売業	飲食業	サービス業
① 対応していない	50.0%	66.7%	31.8%	46.7%	83.3%	37.5%
② 対応している	50.0%	33.3%	68.2%	53.3%	16.7%	62.5%

① 対応していない理由は何ですか



② どのように対応されましたか (複数回答)



質問1. 今期の貴社の状況は、前年同期および前期と比較してどうですか。また、次期の見通しは、前年同期および今期と比較してどうですか。該当する番号に○印を付けて下さい。

DI	業種	今四半期 昨年同期比	今四半期 前四半期比	翌四半期 前年同期比	翌四半期 今四半期比
業況	合計	-12.5%	-25.0%	-16.3%	3.8%
	建設業	-13.3%	-33.3%	-6.7%	-13.3%
	製造業	-9.1%	-22.7%	-13.6%	4.5%
	卸小売業	-33.3%	-40.0%	-53.3%	-6.7%
	飲食業	-25.0%	-41.7%	-16.7%	25.0%
	サービス業	12.5%	6.3%	6.3%	12.5%
売上高	合計	-12.5%	-28.8%	-20.0%	-3.8%
	建設業	-26.7%	-26.7%	-13.3%	-13.3%
	製造業	-9.1%	-31.8%	-22.7%	-22.7%
	卸小売業	-20.0%	-46.7%	-40.0%	0.0%
	飲食業	-16.7%	-25.0%	-25.0%	16.7%
	サービス業	6.3%	-12.5%	0.0%	12.5%
採算	合計	-21.3%	-32.5%	-20.0%	-8.8%
	建設業	-26.7%	-26.7%	-13.3%	-20.0%
	製造業	-22.7%	-36.4%	-22.7%	-22.7%
	卸小売業	-26.7%	-60.0%	-46.7%	-20.0%
	飲食業	-25.0%	-33.3%	-16.7%	16.7%
	サービス業	-6.3%	-6.3%	0.0%	12.5%

DI	業種	今四半期 昨年同期比	今四半期 前四半期比	翌四半期 前年同期比	翌四半期 今四半期比
販売単価	合計	26.3%	21.3%	31.3%	27.5%
	建設業	26.7%	20.0%	20.0%	6.7%
	製造業	27.3%	27.3%	45.5%	36.4%
	卸小売業	33.3%	13.3%	33.3%	40.0%
	飲食業	41.7%	41.7%	41.7%	41.7%
	サービス業	6.3%	6.3%	12.5%	12.5%
仕入単価	合計	66.3%	51.3%	65.0%	51.3%
	建設業	53.3%	40.0%	46.7%	26.7%
	製造業	59.1%	40.9%	59.1%	31.8%
	卸小売業	86.7%	66.7%	86.7%	80.0%
	飲食業	83.3%	75.0%	83.3%	83.3%
	サービス業	56.3%	43.8%	56.3%	50.0%
資金繰り	合計	-2.5%	-5.0%	-7.5%	-5.0%
	建設業	0.0%	0.0%	-6.7%	-6.7%
	製造業	4.5%	0.0%	-4.5%	0.0%
	卸小売業	6.7%	0.0%	6.7%	6.7%
	飲食業	-33.3%	-25.0%	-33.3%	-25.0%
	サービス業	0.0%	-6.3%	-6.3%	-6.3%
従業員	合計	-16.3%	-16.3%	-15.0%	-15.0%
	建設業	6.7%	0.0%	6.7%	6.7%
	製造業	-13.6%	-18.2%	-13.6%	-13.6%
	卸小売業	-26.7%	-13.3%	-20.0%	-26.7%
	飲食業	-16.7%	-16.7%	-16.7%	-8.3%
	サービス業	-31.3%	-31.3%	-31.3%	-31.3%

1年間を通して、前四半期と比較しての今四半期のDIの推移は次の通りでした。

DI	業種	今年度 第1四半期 4月～6月	第2四半期 7月～9月	第3四半期 10月～12月	第4四半期 1月～3月
業況	合計	-16.3%	-12.3%	-13.0%	-25.0%
	建設業	-31.6%	-30.8%	-21.4%	-33.3%
	製造業	-30.0%	-11.1%	-5.0%	-22.7%
	卸小売業	-17.6%	-15.4%	-21.4%	-40.0%
	飲食業	0.0%	-8.3%	0.0%	-41.7%
	サービス業	6.3%	-4.0%	-15.8%	6.3%
売上高	合計	-5.7%	-9.9%	7.8%	-28.8%
	建設業	-25.0%	-46.2%	0.0%	-26.7%
	製造業	-30.0%	0.0%	30.0%	-31.8%
	卸小売業	-17.6%	-38.5%	-7.1%	-46.7%
	飲食業	35.7%	0.0%	10.0%	-25.0%
	サービス業	25.0%	12.0%	0.0%	-12.5%
採算	合計	-14.9%	-16.0%	-10.4%	-32.5%
	建設業	-25.0%	-53.8%	-14.3%	-26.7%
	製造業	-30.0%	-16.7%	0.0%	-36.4%
	卸小売業	-29.4%	-23.1%	-35.7%	-60.0%
	飲食業	-7.1%	8.3%	-10.0%	-33.3%
	サービス業	25.0%	-4.0%	0.0%	-6.3%

DI	業種	今年度 第1四半期 4月～6月	第2四半期 7月～9月	第3四半期 10月～12月	第4四半期 1月～3月
販売単価	合計	28.7%	16.0%	11.7%	21.3%
	建設業	45.0%	7.7%	0.0%	20.0%
	製造業	25.0%	16.7%	10.0%	27.3%
	卸小売業	35.3%	23.1%	35.7%	13.3%
	飲食業	28.6%	25.0%	20.0%	41.7%
	サービス業	6.3%	12.0%	0.0%	6.3%
仕入単価	合計	55.2%	44.4%	49.4%	51.3%
	建設業	55.0%	30.8%	35.7%	40.0%
	製造業	50.0%	50.0%	55.0%	40.9%
	卸小売業	47.1%	23.1%	50.0%	66.7%
	飲食業	92.9%	83.3%	90.0%	75.0%
	サービス業	37.5%	40.0%	31.6%	43.8%
資金繰り	合計	-4.6%	-8.6%	-13.0%	-5.0%
	建設業	-15.0%	-15.4%	-14.3%	0.0%
	製造業	5.0%	0.0%	-10.0%	0.0%
	卸小売業	5.9%	-15.4%	-14.3%	0.0%
	飲食業	-14.3%	-16.7%	-40.0%	-25.0%
	サービス業	-6.3%	-4.0%	0.0%	-6.3%
従業員	合計	-20.7%	-13.6%	-10.4%	-16.3%
	建設業	-35.0%	-15.4%	0.0%	0.0%
	製造業	-10.0%	-5.6%	-10.0%	-18.2%
	卸小売業	-11.8%	-30.8%	-14.3%	-13.3%
	飲食業	-28.6%	-8.3%	-10.0%	-16.7%
	サービス業	-18.8%	-12.0%	-15.8%	-31.3%